

# カトレア

2010 Winter

79

平成22年

Cattleya

川内市民病院／院内広報部

## CONTENTS

### 特集1 院長就任のあいさつ

### 2 新年のあいさつ

気管挿管実習／新人紹介  
看護部だより／NEWS  
身体に優しい健康レシピ  
リレーエッセイ

### 基本理念

私たちは、信頼される地域医療支援病院として、  
医療を通じて地域社会に貢献します。

### 基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼される  
高次救急医療の確立を目指します。
2. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、  
チーム医療の充実に努めます。

### 患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで十分な説明を受け、  
その上で検査や治療を選択するとともに  
その医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療について知る権利があります。

防災訓練

平成21年12月3日(木)

# 院長就任のご挨拶

病院の  
identity  
について



## profile

**石部 良平 (イシベ リョウヘイ)**

鹿児島大学 昭和53年卒  
牡牛座のO型

専門分野 外科

日本外科学会専門医指導医

日本消化器外科学会専門医指導医

日本胸部外科学会認定医

Identityという言葉は辞書で引いてみると、小さな辞書では、同一であること、一致、同一性、本体、正体、身元などといった訳語しか載っていませんが、大辞典でようやくその片隅に「独自性」という訳に出会えます。一般的にidentityの確立、形成などといった使い方をされますが、本来の意味はかなり複雑らしく、本来、自分の中にある高次の自分を探求発見し、それに同化する気構え」という一つの解釈をインターネットで見つけました。

今年一月より本院の院長をせよとの御下命を受けました。私自身、皆さんもご存じのように、このような大きな器の長を任せられるような人間ではないと、普段より感じています。元々、私自身、現場の人間で、それ故考え方も小さく、全体を見渡せる目を持っているとは到底思えません。ただ、現場の

感覚とはある意味とても大切に、患者さんの目で病院を見渡してみる、職員の気持ちになって職場環境を整えてゆく、などの考えには行き着けるのかなとは思っているところです。

私が医学部を卒業して第二外科に入局したのは昭和五十三年六月でした。もともと何をやりたいなどと希望もなく、漫然とどこか気楽な病院に勤められたらいいな、などを送ってきたものですから、自分がまさか外科の医局を希望することになるうとは思ってもみませんでした。きっかけはある病院の救急の現場を見学に行ったことでした。夜中に頻繁に救急車のサイレンの音が鳴り響き、睡眠時間は平均三時間もなく、翌日は普通に診療をこなしている医師たちの姿をみて感動を覚えたものでした(今



当病院は川内市医師会が地域社会とかけつけ医の皆様が安心と信頼をお寄せ頂ける地域医療支援病院として平成5年4月に設立された急性期疾患を中心とした医療を行う病院です。この度、平成7年より院長を務められた丸古臣苗医師が顧問となり、副院長であった石部医師が院長に就任しました。

ではかわいいそうに、とだけしか映りませんが。朝のすがすがしい空気を吸ううちにこの仕事はなんとやりがいのある仕事だろうと思うようになり、単純に外科教室の門を叩いたのでした。しかしながら、その後、わが身に降りかかる悲惨な運命を予測することは到底できませんでした。

「ヒトはパンのみにて生きるにあらず」という言葉があります。パンばかりでなく他の食べ物も食べるという意味ではありません。念のために。元々は聖書の言葉で、種々の解釈がありますが、私は、人それぞれが自分は何のためにこの世に生れてきたのだろうと問いかけることだと勝手に解釈しています。自分がこの世に存在したために、何が変わったのだろう、また、変えるためには何をすれば良いのかを常に考え、悩むことだと考えています。実際はたった1人の力で、世の中を変えることができるはずもなく、平々凡々の日常生活を送って行くのが精一杯です。しかし、ここに市民病院という大きな媒体が存在します。職員全員がこの媒体を利用して、それぞれの部署において力を発揮することにより、そのidentityを確認できる

大きなチャンスを持つているわけです。市民病院が、もし存在しなかったらどうだったかを考えてみてください。直接、治療が遅れて命を落とす患者さんもいたことでしょう。また、治療ができて、遠く熊本、鹿児島まで送られてゆき、家族が不便な思いをしたかもしれないかもしれません。そう考えてくると、職員の一人一人が市民病院に勤めているだけで、本来、自分の中にある高次の自分を探求発見できる機会を満喫できてよいのではないかと思います。そして、この病院の一員であることに誇りが持てるようになるのではないのでしょうか。市民病院は職員、患者さん、皆のものです。病院のために、それぞれが何をできるかということを考えているのではなく、この市民病院という公器を大いに利用して、職員の皆さんのidentityを確立して、いつてほしいと思います。それがこの病院のidentityになると確信します。

冒頭述べましたように、甚だ心もとない院長ではありますが、皆さんと一緒に市民病院を利用して、人生を大いに楽しみたいと思います。何とぞよろしくお願いいたします。



# 迎春

## 新年の御挨拶



### 新年のあいさつ

皆さま、新年明けましておめでとうございます。今年も、爽やかな新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年は総選挙において自民党が野党に転落し、民主党政権が誕生した歴史的な年になりました。一方、日本航空の赤字問題や長引く経済不況と雇用不安などは深刻です。医療界でも医師を初め医療従事者の不足や診療科偏在あるいは地域格差など多くの問題が改善される兆しが見られません。そのような中で私たち川内市民病院が幸い大過なく業務遂行できたことは地域の皆様のご理解と職員の努力、会員の皆様のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

昨年、更新されたCT・MRI・血管造影装置等の高額医療



顧問  
丸古 臣苗



機器は順調に稼働しております。さらに無菌調剤室が完成しより質の高い医療を市民の皆様にご提供できるようになりました。今年には診療報酬改定の年にあたります。新政権の医療政策に期待しながら、今まで通り基本理念である「信頼される地域医療支援病院として医療を通じて地域社会に貢献できる」ように全職員が日々努力する所存です。

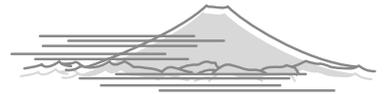
最後になりましたが、平成二十二年が皆様にとって良い年になることを念じつつ新年の挨拶とさせていただきます。



# 今年は 騎虎の勢い??



看護部長  
関口 了子



寅年の新春、皆様おめでとございます。今年も良い年でありますよう祈念いたしております。

さて、昨年の政権交代後、何においても闇中摸索の様相です。病院に籍をおく私達にとっては、四月の診療報酬改定がどのようなに決まるかが重大事項です。決まってしまうえば「騎虎之勢い」で、すすむしかないのですが、ともあれ、救急医療体制・チーム医療・医療の質に係るデータの公開など、全職員で取り組みなければならぬ内容が盛り込まれることは確実です。対策としては、政府にならって院内の事業仕分けを実施すること・各部署の工コ取り組みを評価することなども必要かと考えます。予算や業務分担・システム変更など、職員の理解と納得が得られ

た新年度計画が立てられると「一日千里往って千里還る」といわれる虎の行動力にまさる職員のチームワークで目標達成ができると考えます。

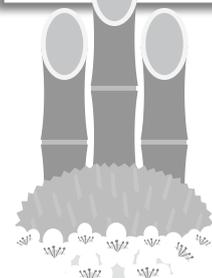
看護部も今年度の評価と共に新年度にむけ、他部署のスタッフトダツシユに出遅れることのないよう運営計画に着手しております。毎年のことですが、急性期医療の体制を維持するためにはマンパワーの充足が重点課題です。新年度の新採用予定者は例年同様の数ですが、退職希望者も同様の数が出ています。人員確保に関しては、ライフ・ワークバランスがポイントであることを考慮して、昨年より短時間勤務規定を見直しました。現在は八名程利用しています。フルタイム職員にも負担にならず、患者に必要な看護力の確保ができ

れば、この規定がより利用しやすくなると考えます。まずは、短時間勤務者が複数で一人の看護力にできる協力体制づくりや、業務改善・他職種との業務見直しなどへの取り組みが風穴かと感じています。

尚、新年度には保健師・助産師・看護師法が一部改定され、看護師の臨床研修が施設及び個人の努力義務となります。当院では、いちはやく昨年より専従の教育担当師長を配置し、教育体制整備をしているので、大きく変わることはありません。し

かし、自己研鑽は個々人の努力義務として法的に求められますので、次年度教育は、この点を考慮した企画を検討しています。

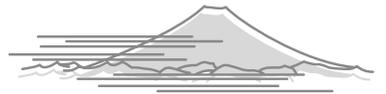
昨年看護部は新体制でのスタートでした。上半期は、やや迷走ぎみのところもありましたが、新型インフルエンザへの体制づくりや委員会活動・職員教育など職員の皆様のご協力とご支援で、暗礁にのりあげることなく年度末をむかえられそうです。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 変化への一步



事務長  
米山 光明



二〇一〇年寅年、今年も皆様と共に一歩前進できる年にしていきたいと思えます。昨年を振り返ると、二〇〇八年のリーマンショックをトリガーとして経済・政界・財界もグローバルに大きくチェンジした一年でした。民主党政権になった日本国政には諸問題を国民が納得する方向で着手、決着することを期待し、社会福祉に明るい見通しをもたらすようお願い所ですが、医療に携わる私達は、まずは診療報酬改定を注視しつつ、医師会立病院として質の高いチーム医療に取り組みねばなりません。「私たちは、信頼される地域医療支援病院として、医療を通じて地域社会に貢献します。」この当院基本理念は、正に「言うは易く行うは難し」であり、もつとも基本的且つ大事なことです。年始に

あたりどのようなように行動することが、基本理念に即するかを職員一人ひとりがよく考えて一年の行動計画を立てていただきたいと思います。昨年の前半は、大型医療機器、薬剤・事務・手術室関係の設備、そして後半は、新型インフルエンザ対応に追われた一年でした。また、入院患者も例年になく減少し経営面でも不安定な一年であったと思えます。その中で、十一月に屋上の緑化を実施できたことは、患者・職員にもCO2削減を実感でき、少しだけ環境に優しい病院作りの第一歩になったと今後を期待しています。ある患者から、病院は患者をお客さんと言われている、患者と見ていると言われました。患者はお金を払うからあるいは病院だから当然、という感情があることを理解しなければ

なりません。まずは相手の立場・気持ちを理解することが患者対応の根幹にあると思います。患者側の知る権利・病院側の知らせる責任と、「患者と客」という気持ちバランスよく保って日常の仕事に取り組んでいただきたいと思っています。今年は、中期（三カ年）経営計画策定の年です。三月中には、骨子を決定しなければなりません。職員の皆さんの貴重な意見を拝聴し

たいと思っていますので広報経営企画委員へ是非ご一報してください。また、前半に、DPC分析ソフトや電子カルテのデータ化システム導入を計画しておりますので、更なる経営の健全化を期待しているところですが、今年も皆さんと共に同じベクトルで、患者満足・職員満足・地域医療を見据えながら明るく楽しい市民病院作りを一緒に邁進しましょう。



# 気管挿管実習を通して

薩摩川内市消防局 東園 洋司



平成三年の救急救命士制度スタートから十八年、薩摩川内市消防局では現在二十八名の救急救命士が活動しています。さて平成十六年にスタートした救急救命士による心肺停止患者への気管挿管ですが、薩摩川内市消防局には、気管挿管認定救命士が十六名おり、私は十七人目の気管挿管認定を受けるため、この市民病院の手術室で約二カ月の間、三十症例の実習をさせていただきました。

手術室での実習は、なれないことばかりで緊張していましたが、スタッフのみなさんに色々説明していたいただき本当に助かりました。ありがとうございます。

実習では、患者さん一人一人に

個人差があり、その個人差を考えながら、気管挿管を行わなければならない、とても緊張し、苦悩の日でした。

しかしながら、この実習で得た知識、技術は、自分にとって、とても大きなものであり一つでも多くの命を助けるための手技として、これからも訓練怠らず、スキルアップしていこうと思っています。

実習に際しまして、同意をいただきました患者のみなさん、手術へ向かう不安の中、ご理解、ご協力いただきまして本当にありがとうございます。

また、川上先生、坂野先生そして病院スタッフのみなさん指導・助言・ご協力いただきましてありがとうございます。

これからも、救命率アップのため小さい力ですが、努力していきます。

## 「新人さん」いらっしゃ〜い

10月～12月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介します。どうぞよろしくをお願いします。



**九玉 輝明**  
外科 医師 趣味:ウインドサーフィン

平成21年10月1日付で、北園先生の後任として外科に赴任いたしました九玉と申します。平成13年に鹿児島大学を卒業、同年鹿児島大学第2外科に入局いたしました。川内市民病院は平成14年にも半年ほどお世話になり、今回で2度目の赴任となります。趣味はウインドサーフィンで、海の多い川内は楽しみにしておりました。皆様にご迷惑をかけないよう頑張りますので、ご指導・御鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。



早く職場に慣れ皆様にご迷惑のかからないよう、精一杯頑張りたいと思います。ご指導よろしく申し上げます。

**土井 春美** 3西病棟 看護師



11月から勤務することになりました。分からない事ばかりでご迷惑おかけすると思いますが、一生懸命頑張りますのでご指導よろしくお願いします。

**中島 美穂** 4西病棟 看護師



手術室という初めての所で働くことになり分からないことだらけですが、積極的にいろんな事を吸収していきたいです。よろしくお願いします。

**岡田 実和子** 手術室 看護師



早く職場に慣れ、1日でも早く仕事を覚えて笑顔忘れず頑張っていきたいと思っております。ご指導よろしくお願いします。

**吉松 多鶴子** 4西病棟 看護助手



“0”からのスタート。分からない事ばかりで色々にご迷惑をかけると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

**山下 みづえ** 3西病棟 リネン係



早く職場の環境に慣れ、皆さんのお役にたてるように努めます。しばらくは助けてもらう事ばかりですが、よろしくお願いします。

**日裏 千奈美** 4西病棟 クラーク

# 患者一泊体験 STARTING

平成21年10月17・18日、24・25日



10月第3、4週に分けて新人看護師患者一泊体験が行われました。新人看護師は麻痺や抑制で活動を制限されるなど、それぞれの患者設定で入院生活を体験しました。体験後の振り返りでは、「抑制をされて不安になった」「足音や話し声が病室まで聞こえた」「食事（減塩食）の味付けが思ったより薄かった」「担当の看護師に声をかけてもらって嬉しかった」などの感想が聞かれ、患者の立場に立って気づいた事が多かったようです。研修での学びを患者との関わりや普段の自分の行動に活かしてもらいたいと思います。（岩下看護師）

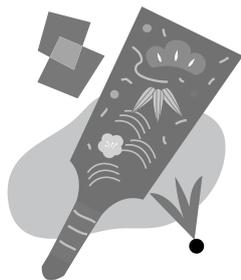
ニープレスを装着したが、夜間寝ている時も何度も目が覚め、動かない足の調整をして眠った。疾患に関する不安など日々気をつけて看護しているが、日常生活においてどのくらい辛い思いや苦勞をしているか知ろうとする歩みよりが、今まで足りなかったと感じた。

1人で食事するのはとても寂しかった。また夜はなかなか寝付けなかった。夜の病棟は些細な音も響き、時に他の患者の声も聞こえてくる。眠れないと、病気のことを考え不安が募るのではないかと感じた。患者さんは入院環境に慣れるまで時間がかかり、身体も心も十分に休めず、治療に専念することは非常に難しいものだと感じた。そして、同室者や看護師に気遣い、何より家族と離れ住み慣れた環境と異なる狭い空間で生活している。私は今までそんな思いを理解しているようで、分かっていなかったなと感じた。今後、患者さんに声をかけ少しでも関わる時間を増やしていくよう意識したい。



入院する際、病棟のスタッフはどんな人がいるのか、他の入院患者さんに受け入れてもらえるだろうかと考え、とても緊張した。初めてで、しかも慣れない環境へ踏み込むことの大変さを感じた。患者さんや家族に対して傍にいる看護師の優しい声かけ、穏やかな笑顔がいかに大切か気づいた。

院内看護部便り「ひまわり」Vol.3 より



市民病院では、入院や退院の際や、お荷物が多い時のためにカート（御用意しております）を御用意しております。正面玄関入口にありますので自由にご利用ください。

**ご利用下さい**  
カートの  
ご利用について

# NEWS NEWS

## 職員旅行



11月8日(日) つき抜けるような秋晴れのなか、通潤橋・高千穂峡・天岩戸神社をめぐる職員旅行が日帰りで行われました。職員・家族合わせて42名の参加があり、楽しい1日となりました。

## 職場体験



10月26日～30日に市来農芸高校の平山里果さん、11月11日～13日に川内商工高校の花木志帆さんの職場体験が行われました。かわいらしい看護師の登場に目を細められる患者さんも。当院は今後も職場体験に協力していきたいと思ひます。

## 勤労感謝の日



11月20日(金)、ちゅうりっぷ園の子供達が勤労感謝の思いを込めて作った手作りカレンダーを当院事務所へ届けてくれました。毎年楽しみにしている素敵なカレンダーに感謝しつつ、日々の業務につなげていきたいと思ひます。

## 防災訓練



12月3日(木) 院内において防災訓練が行われました。厨房より出火という設定で、スタッフが和光園前の避難場所に模擬患者さんを避難しました。また、消火器を使って火を消すことはなかなか難しく、実際に災害が起こった際の貴重な体験となりました。

## 生活発表会



12月12日(土) 社会福祉協議会館にて第17回ちゅうりっぷ園生活発表会が行われました。子供達の可愛らしいダンスや演奏にご両親やご家族よりあたたかな拍手と大きな声援が贈られました。

## 忘年会



12月3日(木) 太陽パレスにて病院忘年会が開催されました。各部署からの出し物では普段とは一味違う一面を見せる職員も…。最後は毎年恒例のくじびき大会が行われ盛況のうちに幕を閉じました。

第7回

# 身体に優しい健康レシピ



## ロール白菜のトマト煮込み

(エネルギー 178kcal たんぱく質 11.5g 塩分 1.7g)



### 作り方

- ①. 木綿豆腐はキッチンペーパーに包んで水切りする。
- ②. 豚挽肉に塩・こしょう少々を入れてこね、①を加えてよく混ぜ、2等分する。
- ③. 白菜は熱湯でゆでてザルに広げ、熱いうちに軽く塩を振る。冷めたら水気をふき取ってから茶こしで小麦粉を振り、②をのせて包み込み、爪楊枝で止める。
- ④. 浅鍋にサラダ油をなじませて薄切りした玉ねぎを炒め、しんなりしたらほぐしたまいたけを加えてサッと炒め合わせる。
- ⑤. ④に固形スープの素と水を加えて煮立て、ホールトマトをつぶしながら缶汁ごと加え、③を並べる。
- ⑥. 煮立ったら弱火にして30分ほど煮込み、塩とこしょうで味をととのえる。

### 材料 (1人分)

豚ひき肉	40g
木綿豆腐	20g
白菜	2枚
玉ねぎ	1/4個
まいたけ	1/4パック
ホールトマト (缶詰)	100g (角切り、皮・種なしがおすすめ)
固形スープの素	1/4個
水	150g
塩、こしょう、小麦粉	各適量
サラダ油	適量

### 冬の食材

まだまだ温かい煮込み料理がおいしい季節ですね。そこで、今回は冬を代表する食材であり、旬の食材である白菜を使った、ヘルシーなロール白菜のトマト煮込みを紹介します。

このロール白菜のトマト煮込みは、豚ひき肉を減らし、豆腐を加えてカロリーを抑えました。また、玉ねぎの甘さと、昆布と同じ旨み成分であるグルタミン酸を含んだトマトでコトコト煮込みます。やさしい味わいの中に旨みはたっぷりですので、ぜひ試していただきたい一品です。

白菜は、身体の抵抗力を高めるビタミンCと高血圧予防に効果のあるカリウム、食物繊維が豊富です。特に芯や外葉の部分は栄養価が高いので、煮込み料理にして柔らかくして食べましょう。煮た白菜には体の中の余分な熱を冷ます働きがあるので、熱のある時などにおすすめです。

塩漬けにすると乳酸菌などのお腹にいい腸内細菌ができるので、整腸効果がアップします。 管理栄養士 二又 朋世

### リレーエッセイ

「☆光へ☆」

事務部 医事係

天川 峰子

私は鹿児島島に来て早や五年になる。主人と二人で住むには広すぎる一軒家で暮らしている。緑に囲まれ毎朝、朝日と鳥のさえずり、タイマーで炊き上がった鹿児島県産ヒノヒカリの香りで目を覚まし身支度をし愛車で会社へと向かう毎日を送っている。

田植えが終わった頃、我が家にツバメがやって来る。数日すると雛が生まれそれから主人と夜中に見回りをすることになる。夜中に蛇が来るためである。ある夜見回りに行くときと巣に辿り着きちやうど大きな口をあけている蛇と目が合った。蛇から見下ろされた私はちよつとムカついた。渾身の力を込めてほうきで叩き落したが、そのあと私に向かってくる！。素早く家の中に逃げ込み難を逃れた。(余談だがまむしにひと咬みされたら入院して十万円、つまづいて手をつき骨折したら二十万円、転倒して足を骨折したら三十万円はかかるのだ。)

まあ、そんな夜もあるが家から数分歩くと闇の中を無数の蛍が舞い、幻想的な世界を目にすることが出来る。稲刈りが終わると家の前の田んぼで渡り鳥が羽を休めている。数十年前アイドルのコンサートで愛用していたオペラグラスでリビングからバードウォッチング。仕事から連休をとるのは難しいが仕事帰りに夜食を買ってフェリーに乗り込めば翌朝、日本伝統技術から毒蛇ショーまで楽しみ、翌朝戻ってきてその足で会社へ向かうことができる。高速船を使えば日帰り世界遺産を楽しむこともできる。

近場では、仕事帰りに東シナ海に沈む夕陽を眺めながらドライブし、途中、源氏物語絵巻を思わせる本堂のあるお寺で、お説法を聴き、京菓子とお茶を味わえるスピリチュアルスポットに立ち寄り、温泉で暖まって我が家へ帰る、ヒーリングルートがある。夜は虫の音の中、大好きな読書タイム。東野圭吾ワールドに浸って眠りにつく。

こんな充分すぎるくらいの贅沢な時間を過ごしている。が、たまにはインターネットをしたい時もある。しかし、ダイヤル回線では...。光とまでは言わないがせめてADSLのエリアにはもらえないのだろうか...